



## 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月8日

上場会社名 株式会社ベルパーク

上場取引所 東

コード番号 9441

URL <http://www.bellpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 洋

TEL 03-3288-5211

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日

平成26年9月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	41,525	—	1,564	—	1,536	—	772	—
25年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 774百万円 (—%) 25年12月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	120.11	119.24
25年12月期第2四半期	—	—

(注) 平成26年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	21,490	14,301	66.2	2,219.35
25年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 14,234百万円 25年12月期 一百万円

(注) 平成26年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期の数値は記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年12月期	—	15.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,400	—	2,210	—	2,180	—	1,130	—	176.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

通期の業績予想につきましては、本日（平成26年8月8日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 平成26年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	6,732,600株	25年12月期	6,732,600株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	318,728株	25年12月期	275,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	6,435,165株	25年12月期2Q	6,521,657株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、以下のとおり機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料及びQ & Aは、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成26年8月11日（月）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場は、平成26年3月まで、のりかえ(MNP)顧客の獲得競争が過熱していましたが、4月以降は落ち着きを見せております。

平成26年2月10日に株式会社OCモバイルを完全子会社化したことにより、ソフトバンクショップ8店舗(直営7店舗、フランチャイズ1店舗)、ドコモショップ8店舗(すべて直営)、auショップ6店舗(直営4店舗、フランチャイズ2店舗)が当社グループに加わりました。これに伴い当社グループは、ドコモショップを二次代理店として、ソフトバンクショップ及びauショップについては一次代理店として運営する体制となりました。また、新規出店等によりソフトバンクショップが増加し、当社グループが運営する主要3キャリアのキャリア認定ショップ数は、ソフトバンクショップ233店舗、ドコモショップ8店舗、auショップ7店舗となりました(平成26年6月末時点)。

ご参考：当社グループ運営店舗数(平成26年6月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	182	51	233
ドコモショップ	8	-	8
auショップ	5	2	7
ウィルコムプラザ	8	5	13
Apple関連	3	-	3
合計	206	58	264

このような事業環境の中で、当社グループはのりかえ(MNP)顧客の獲得と音声端末の販売に注力するとともに、CS(お客様満足度)の向上に取り組みました。当社単独の販売台数は、平成26年3月まで計画を上回り進捗いたしました。4月以降はキャッシュバックの鎮静化等により計画を下回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高41,525百万円、営業利益1,564百万円、経常利益1,536百万円、四半期純利益772百万円となりました。

ご参考として、前第2四半期累計期間における業績は、売上高41,545百万円、営業利益2,009百万円、経常利益2,131百万円、四半期純利益1,184百万円となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、21,490百万円となりました。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金が8,283百万円、売掛金が5,801百万円及びたな卸資産が3,038百万円となりました。

固定資産の内訳は、有形固定資産が1,113百万円、無形固定資産が460百万円及び投資その他の資産が2,068百万円となりました。

流動負債の内訳は、買掛金が3,526百万円、未払法人税等が799百万円、賞与引当金が259百万円及び流動負債その他が2,094百万円となりました。

固定負債は、509百万円となりました。

純資産の主な内訳は、資本金が1,148百万円、資本剰余金が1,872百万円、利益剰余金が11,814百万円及び自己株式が△610百万円及び新株予約権が66百万円となりました。この結果、自己資本比率は66.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の通期の業績予想につきましては、平成26年2月12日に公表した業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間において、株式会社OCモバイルを新たに取得したため、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	8,283,934
売掛金	5,801,532
たな卸資産	3,038,218
その他	732,794
貸倒引当金	△7,487
流動資産合計	17,848,993
固定資産	
有形固定資産	1,113,025
無形固定資産	
のれん	304,421
その他	155,723
無形固定資産合計	460,145
投資その他の資産	
敷金	1,670,343
その他	400,252
貸倒引当金	△2,550
投資その他の資産合計	2,068,046
固定資産合計	3,641,217
資産合計	21,490,210
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	3,526,345
未払法人税等	799,300
賞与引当金	259,779
その他	2,094,620
流動負債合計	6,680,045
固定負債	
退職給付引当金	162,860
資産除去債務	274,462
その他	71,732
固定負債合計	509,056
負債合計	7,189,101
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	1,148,322
資本剰余金	1,872,489
利益剰余金	11,814,006
自己株式	△610,517
株主資本合計	14,224,301
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	10,305
その他の包括利益累計額合計	10,305
新株予約権	66,501
純資産合計	14,301,108
負債純資産合計	21,490,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	41,525,798
売上原価	31,838,870
売上総利益	9,686,927
販売費及び一般管理費	
販売促進費	1,537,556
給料	2,305,169
雑給	102,974
賞与引当金繰入額	256,052
退職給付費用	17,558
地代家賃	873,529
その他	3,029,569
販売費及び一般管理費合計	8,122,410
営業利益	1,564,516
営業外収益	
受取保険金	3,320
保険配当金	3,174
その他	13,816
営業外収益合計	20,311
営業外費用	
支払利息	2,260
為替差損	39,001
その他	7,034
営業外費用合計	48,297
経常利益	1,536,531
特別損失	
会員権評価損	4,047
特別損失合計	4,047
税金等調整前四半期純利益	1,532,483
法人税、住民税及び事業税	772,352
法人税等調整額	△12,786
法人税等合計	759,566
少数株主損益調整前四半期純利益	772,917
四半期純利益	772,917

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	772,917
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	1,114
その他の包括利益合計	1,114
四半期包括利益	774,031
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	774,031
少数株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	1,532,483
減価償却費	129,800
のれん償却額	36,981
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,156
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,950
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,169
受取利息及び受取配当金	△2,511
支払利息	2,260
為替差損益 (△は益)	39,001
売上債権の増減額 (△は増加)	3,740,728
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,450,553
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,255,779
未払金の増減額 (△は減少)	△181,156
未払消費税等の増減額 (△は減少)	259,511
その他	△85,698
小計	3,675,553
利息及び配当金の受取額	2,511
利息の支払額	△2,260
法人税等の支払額	△859,404
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,816,398</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△225,547
事業譲受による支出	△26,714
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△511,592
貸付けによる支出	△300,000
貸付金の回収による収入	6,806
敷金の差入による支出	△100,230
敷金の回収による収入	16,256
その他	△15,297
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,156,320</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の取得による支出	△104,073
配当金の支払額	△129,382
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△233,456</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,001
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,387,620
現金及び現金同等物の期首残高	6,896,314
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,283,934

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得について)

当社は平成26年3月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、当第2四半期連結累計期間において、自己株式104,004千円を取得しております。